

## 今後の練習のご案内

6月25日 (日)	12:00 ~ 15:00
7月9日 (日)	12:00 ~ 15:00
7月23日 (日)	12:00 ~ 15:00

千寿本町小学校 スリッパ持参

参加費:1000円 マスク着用

## 「栄光の架け橋」楽譜訂正

- ① 調を「ハ長調」に下げました。
- ② 54 小節 ソプラノの「だせば」の譜割を「うして」と同じにして、16 分音符、16 分音符、8 分音符にします。
- ③ 54 小節 アルトと男声は「だせば」の後の四分音符は休符にします。

だせば こうして た

だせば こうし

だせば こうし

- ④ 67 小節のアルト「だせばいい」ですが「ドシシラ」となり 38 小節の「すめばいい」と同じになります（ソプラノは楽譜通りで、38 小節と区別してください）。

だせばいい

(上記の楽譜は二長調のままです。

歌う音はハ長調です)

## 「アヴェ・マリア」楽譜訂正

(前号の再掲載です)

- 1 4 小節目、アルトの音を以下のように変えました。ご確認ください。

t'im - plo -

## 陶山先生から

皆さん、お元気ですか？

そろそろ、梅雨のシーズンです。

大雨には注意したいものですが、でもどう

やって注意したらいいのかわかりませんよね。  
とにかく、雨量が多くなってきたら高い頑丈な建物に避難することが鉄則なのでしょうが、どのくらい降れば避難すればいいのか、あまり大きさに反応するのも恥ずかしいですね。

ところで僕は一足先に大雨を体験しました。  
先週の大雨です。

もしかしたら皆さんのところはそれほど  
大雨ではなかったかもしれませんが、僕の住  
んでいる千葉・茨木地方は、異常な大雨でした。

我孫子市は坂が多いのですが、坂道は滝のよ  
うに水が流れてきて歩く道がなくなっていま  
した。

大雨が夜中に降った次の日、6月3日の午前  
中に、ぼくは我孫子から茨城県の牛久市に合  
唱団の指導に行くつもりで車を走らせました。  
天気が回復したので全く心配せずに出かけま  
した。

ところが、まず6号線（水戸街道）が大渋滞  
でまったく進みません。交通情報を見ても何  
も出ていません。でもしばらく走って取手市  
に来たところで、「道路冠水のため6号線通行  
止め」の看板が出ていて、そこで車はみんな右  
か左に迂回させられました。ラジオでも全く  
言ってませんでした。

本当は牛久まで40分なのですが、ここま  
で1時間半かかっていた。もちろん合唱  
団の皆さんには遅れることを連絡しましたが。  
そして、迂回させられた農道は冠水だらけで、  
車は勢いよく通ればと通れるのですが、途中  
で躊躇してしまうとエンストを起こしてしま  
うかも、という状況でした。

それでも、冠水と渋滞に苦しみながらもやっ  
と牛久市に入ったのですが、今度は小貝川と  
いう川が氾濫していて、その橋が渡れなくて  
ついにギブアップ。

合唱団に電話を入れたのですが「その橋を渡  
れないのであれば来ることは不可能です」と  
いわれて、しぶしぶその日の練習は諦めまし  
た。皆さん、自主練習をしたようです。

茨城県は農村が多く、農道も無数に走ってい  
て、通行止めを避けて多くの車が農道に密集  
していました。農道の多くはとても道幅が狭  
く、一台通るのがやっとなですれ違うことがで  
きずに、また大渋滞。しかも田んぼの水が道路  
まで上がってきてどこが道路か田んぼかわか  
らないところも多く、とてもひやひやしまし  
た。

あとで分かったことですが、今回の大雨は、  
取手や藤代あたりがもっとも雨が降った  
ようで、冠水の被害も多かったようです。

とにかく、雨の降り方が昔とは全く違います。排水システムが全く追いつかずに、水があふれてしまうようです。

二三年前、タワーマンションに川の水が流れ込み、電力システムがすべてダメになった、ということがありましたが、とにかく最近は見込み外の雨量が一気に降ります。

皆さんも十分注意してくださいね。

では、今日も楽しく歌いましょう。

## 田辺先生から

皆さん、こんにちは。ついに梅雨に入りましたね。ジメジメ鬱陶しい時期ですが、歌っている時はそんなことを忘れて、元気に歌いましょう。

ところで、今練習しているアヴェ・マリア。アヴェ・マリアという曲は多くの作曲家が作曲しています。

今回はアヴェマリア・マリアに関する雑学

**1**：三大アヴェ・マリアというのがシューベルト、グノー、カッチーニだそうです。

今練習しているマスカーニ作曲の作品は、もともと歌劇カヴァレリア・ルスティカーナの間奏曲に歌詞をつけたものなんです。

**2**：「アヴェ・マリア」って直訳すると「聖母マリア」だと思っていませんか？「アヴ

ェ」というのは、「ごきげんよう」「こんにちは」という意味なんですよ。

**3**：教会に必ずマリア様の像があると思われがちですが、キリスト教でもプロテスタントではマリアを特別視していません。イエスの母だが普通の人間ということだそうです。カトリックでは「神の母マリア」とされ聖母マリアへの祈りがあります。（その祈りがグノー作曲などのアヴェ・マリアの歌詞）

ですから、マリア像があるのはカトリック教会マリア像がなければプロテスタント教会と思ってよいでしょう。

**4**：「結婚式に出席したら牧師さんの話が・・・あれ？神父？牧師と神父どちらがうの？」（←友だちとの会話でこんなことがありました）牧師はプロテスタント、神父はカトリック。

**5**：和服姿のマリア像がある！

- ・軽井沢に行った際、軽井沢カトリック教会の門の横に小さいのですが和服姿のマリア様の石像を見つけました。

- ・大阪カテドラル教会（大阪市）は、細川ガラシャ（明智光秀の三女で細川忠興の正室）の終焉の地だそうで、和服姿のマリア様と細川ガラシャ、高山右近（戦国～江戸時代のキリ

シタン大名) が聖堂内に描かれています。イタリアローマにも和服を着たマリア様がいるとか。。

以上雑学でした。

アヴェ・マリアという曲は、コンサートでも歌われますし、「結婚式の署名する時に歌って欲しい」と頼まれたこともあります。お世話になった方が生前「自分のお葬式では田辺さんにアヴェ・マリアを歌ってもらおう」と希望され、涙を堪えて歌ったこともあります(グノーの作品でしたが)。マスカーニのアヴェ・マリアの合唱というのは珍しいので、どんな演奏に仕上がるのか楽しみです。今日も頑張りましょう!

## 発声のお話

顔の筋肉を柔らかくしよう!

ご自宅でもできる! しかも音を出さなくてもできる(家族がいても迷惑がられない)!

歌うときには顔(表情筋)も使います。

顔の筋肉が良く使えると「表情が明るくなる」「良く響く声になる」「言葉が伝わる発声につながる」という効果があります。

では、やってみましょう!

- ① パーツを全部真ん中に寄せる
- ② 全部右に寄せる

- ③ 全部左に寄せる
- ④ 全部上に寄せる
- ⑤ 全部下に寄せる
- ⑥ 再び全部真ん中に寄せる
- ⑦ 最後に思いきり笑顔を作る
- ⑧ 舌のトレーニング!

舌を歯と歯茎の間に入れてぐるぐるまわす  
右回り・左回りに20回ずつ。

- ⑨ あっかんべー のように舌を思いっきり出す

(練習会場では見せられない顔になるかもしれないので、是非ご自宅でやってみてください(\*^\_^\*))

## ホームページ



あだちフレンズハーモニーのホームページには、過去の「月刊あだフレ」、今後の練習日、音取り音源(youtube)、過去の演奏等が載っています。また練習日記には、その日に練習した内容が載っています。復習に是非ご活用ください。

<http://adafre.web.fc2.com/index.html>

月刊あだフレ第168号 2023. 6. 11 発行

